



アジアの絆を強くする。



〈日本・インドネシア国交樹立 60 周年記念事業〉

〈国際交流基金アジアセンター アジア・文化創造協働助成事業〉

「ASEAN 国際親善野球大会 2018 募集要項」

1 概要

IBAF（国際野球連盟）に加盟している国と地域は現在 124 である。因みにサッカーは 208、陸上競技は 212、バスケットボールは 214 の国と地域が連盟に加盟しているため、野球というのは世界的に見て、非常に人口が少ない競技である。2020 年東京オリンピック以降も継続種目となるよう野球普及は必須である。大学準硬式野球界で何ができるのか。それは、国際交流・野球途上国への野球普及活動と考える。

2 目的

- ① 国際交流試合、野球教室及び野球未経験の小中学生への野球キャラバン等を通じて、野球先進国である日本と野球途上国である ASEAN 諸国との新たな交流基盤を構築し、野球普及に努める。
- ② 近年普及してきた SNS 等を利用したコミュニケーションを通して、両国の文化や歴史的な背景を学び、異なった環境下においても、野球の競技力向上が図れるような新たな仕組み創りを促進すること。
- ③ 当連盟選手の競技力、指導力向上及び 21 世紀の時代に相応しい国際感覚豊かな人材を育成すること。

3 参加国及び参加チーム

日本、インドネシア、フィリピン、シンガポール計 8 チーム（インドネシア 5 チーム、他各 1 チーム）

4 場所

インドネシア国 ジャカルタ州 スナヤンスタジアム 並びに バリ州

5 日程

11 月 17 日（土）～ 11 月 30 日（金） 12 泊 14 日 ※詳細な日程は 14 の表を参照

6 内容

- ① 交流試合（インドネシアクラブチーム・フィリピンクラブチーム・シンガポールクラブチーム）
- ② 野球教室（交流試合後の対戦相手の選手・現地日本人会の少年野球選手を対象）
- ③ 野球キャラバン（小中学校を訪問し野球を伝える play catch プロジェクト、バリ州の体育教師並びに大学生に野球を伝える）
- ④ レセプションパーティー（インドネシア政府・大会参加関係者・日系企業など）



アジアの絆を強くする。



7 派遣選手の募集要項

- ① 春季リーグ戦1部ベストナイン及び次点者、2部以下各賞の受賞者
- ② 野球というスポーツを通じ、日本に限らず、世界を視野に入れて選手及び指導者を目指す者
- ③ 海外事業に興味を持ち、グローバルな視点で社会的貢献を考えている者
- ④ 理学療法士やコンディショニングコーチ、トレーナーなどスポーツの分野に携わることを目指す者

以上のいずれかに該当する遠征参加希望者に対し、セレクションを実施し選抜するが、単に技術の優秀な選手を選考すると言うだけでなく、派遣の目的を理解し、自ら国際貢献の意志をもつ者を選考する。

※当該年度の秋季リーグ戦に登録している選手でなければならない。

8 選考人数

選手 25 名程度、主務マネージャー各 1 名、トレーナー・学生コーチ（若干名）

9 自己負担

1 名 10 万円程度（旅費・食費・ユニホーム・ジャージ・バッグ含）

※国際交流基金アジアセンターから助成金が交付されています。

10 申込について

別紙セレクション申込用紙に必要事項を記入し、下記までに提出ください。

- ① 提出期限 6月10日（日）必着
- ② 提出先 〒102-8275

東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学体育局 杉山宛

11 セレクション日程

- ① 日 時 6月24日（日）18時～22時（ナイター使用）※雨天の場合は別日を設ける可能性あり
- ② 場 所 ダイワハウススタジアム八王子

12 各国野球史

① インドネシア

人口 2.5 億人の世界第 4 位の国である。元々ソフトボール文化であり、ソフトボールの第一線の選手が引退した先に野球があった。本格的な国際大会参戦は 1990 年後半からでまだ歴史が浅く、現在野球人口は 1.2 万人である。これを増加させるために、昨年から小中学生向けの野球キャラバンを実施し、授業または課外活動に取り入れてもらうための活動を現地側と当連盟で行っている。インドネシア野球を支えているのは、ナショナルチーム総監督、国家青年スポーツ省公認アドバイザーの野中氏である。



アジアの絆を強くする。



② フィリピン

アジア第二集団（第一集団 日本・韓国・台湾・中国）の最上位クラスであり、野球の歴史は長い。マニラにあるリサール・メモリアルスタジアムは、ベーブルースがプレーした数少ない球場として知られている。歴史的にアメリカの影響が強く、第二次世界大戦前後まで、野球はフィリピンの国技であった。しかし、同じアメリカンスポーツであるバスケットボールが市民権を得ていったことにより、野球は衰退してしまっている。とはいえ、野球の裾野は定着しているため、リトルリーグを中心に競技人口は、2万人を超えるとされている。現在、フィリピン野球を支えている人物は、板倉氏である。

③ シンガポール

野球の歴史は浅く、野球人口は非常に少ない。しかし、近年ではアジアンベースボール大会出場、和歌山県・京都府・東京都高野連と交流試合の実績がある。現在、シンガポール代表監督は内田監督で野球に馴染みの薄い現地で 1998 年に少年野球チームを発足させ、シンガポールに住む全ての子どもたちに野球を普及しよう、野球を通じて国際交流、健康、チームワーク、挨拶、集中力を学ぼうと呼びかけている。

※この三カ国に共通していることとして、各選手の身体能力は非常に高いが、野球環境、指導者不足、日本のプロ野球やメジャーリーグを観るインフラが整っていないことがレベルアップの妨げの一つの原因となっているため、日本と対戦すること及び野球教室を熱望している。本連盟に所属する学生達も、上記のような厳しい環境でプレーしている ASEAN 諸国の人達と、野球の指導等を通じて交流を経験することは、国際化が叫ばれる現代において、非常に良い経験になる事と思料する。

13 備考

① 日本インドネシア国交樹立 60 周年記念事業認定

2018 年に日本、インドネシアの両国は国交樹立 60 周年の節目を迎え、お互いの国の幅広い層において相手国への理解や親近感を深めていくことを目指す「日本インドネシア国交樹立 60 周年記念事業実行委員会」に日本インドネシア国交樹立 60 周年の趣旨にふさわしいとして本事業が認定された。

② 国際交流基金アジアセンター アジア文化創造協働助成認定

日本と ASEAN 諸国を中心とするアジアの人々のアイデンティティと多様性を尊重しあい、ともにアジアの新たな文化を創造していくことを目指す「国際交流基金アジアセンター アジア文化創造協働」に本事業が認定され、国際交流基金アジアセンターから経費の一部が助成される。



アジアの絆を強くする。



14 日程表

2018年11月17日(土) 9:00 11:45 17:25 19:30	羽田空港集合 羽田発 ジャカルタ着 ホテル着
2018年11月18日(日) 10:00	開会式
2018年11月18日(日)~20日(火)	ASEAN国際親善野球大会1次予選リーグ プールA、Bに別れ、以下対戦表①によって実施 日本は④にし、毎日14時及び16時から別グラウンドにて野球教室を実施する。 野球教室受講順 11/18 14:00 ①・② 16:00 ③ 11/19 14:00 ⑤ 16:00 ⑥・⑦ 11/20 14:00 ⑧ 16:00 希望者
2018年11月21日(水)~22日(木)、24日(土)	ASEAN国際親善野球大会2次予選リーグ 1次予選リーグ結果に基づき、以下対戦表②によって実施
2018年11月23日(金)	野球キャラバン実施 日本選手団を約8人×3班に分けて、ジャカルタ市内の小中学校において、午前1校、午後1校にて実施し、延べ6校を訪問予定。野球経験の有無を問わず実施。訪問先はBICインドネシア財団法人が調整の上、決定。 野球キャラバンでは、 ①ボール、用具を寄付し、触れてもらう。 ②実際にキャッチボールを試みる。 ③バットを持たせて振らせてみる。 ④日本選手団によるデモンストレーション。キャッチボールとノックを実施。等を組み合わせて実施する。
2018年11月25日(日)	ASEAN国際親善野球大会順位決定戦 2次予選リーグ結果に基づき、以下対戦表③によって実施
2018年11月25日(日) 18:30	レセプション(ジャカルタ市内ホテル) 参加者(4カ国8チーム及び関係者が出席)
2018年11月26日(月)	ジャカルタ→バリに移動
2018年11月27日(火)	I K I P大学・バリ州内体育教師向け野球教室
2018年11月28日(水)	小中学校で野球キャラバン実施
2018年11月29日(木)	ホテルチェックアウト
2018年11月30日(金) 9:00	成田着



アジアの絆を強くする。



・対戦表①（1次予選リーグ プールA）

	③	②	③	JAPAN
①		11/18 (日) 8:00	11/20 (火) 8:00	11/19 (月) 10:30
②	11/18 (日) 8:00		11/19 (月) 8:00	11/20 (火) 10:30
③	11/20 (火) 8:00	11/19 (月) 8:00		11/18 (日) 10:30
JAPAN	11/19 (月) 10:30	11/20 (火) 10:30	11/18 (日) 10:30	

・対戦表①（1次予選リーグ プールB）

	⑤	⑥	⑦	⑧
⑤		11/18 (日) 13:00	11/20 (火) 13:00	11/19 (月) 15:30
⑥	11/18 (日) 13:00		11/19 (月) 13:00	11/20 (火) 15:30
⑦	11/20 (火) 13:00	11/19 (月) 13:00		11/18 (日) 15:30
⑧	11/19 (月) 15:30	11/20 (火) 15:30	11/18 (日) 15:30	

・対戦表②（2次予選リーグ 1～2位リーグ）

	プールA1位	プールA2位	プールB1位	プールB2位
プールA1位		11/24 (土) 10:30	11/22 (木) 10:30	11/21 (水) 10:30
プールA2位	11/24 (土) 10:30		11/21 (水) 8:00	11/22 (木) 8:00
プールB1位	11/22 (木) 10:30	11/21 (水) 8:00		11/24 (土) 8:00
プールB2位	11/21 (水) 10:30	11/22 (木) 8:00	11/24 (土) 8:00	



アジアの絆を強くする。



・対戦表②（2次予選リーグ3～4位リーグ）

	プールA3位	プールA4位	プールB3位	プールB4位
プールA3位		11/24（土） 13：00	11/22（木） 13：00	11/21（水） 13：00
プールA4位	11/24（土） 13：00		11/21（水） 15：30	11/22（木） 15：30
プールB3位	11/22（木） 13：00	11/21（水） 15：30		11/24（土） 15：30
プールB4位	11/21（水） 13：00	11/22（木） 15：30	11/24（土） 15：30	

・対戦表③（順位決定戦）11/25（日）

8：00 （3位決定戦）	2次リーグ予選3位 （2次予選リーグ1～2位リーグ3位）	V S	2次リーグ予選4位 （2次予選リーグ1～2位リーグ4位）
10：30 （決勝）	2次リーグ予選1位 （2次予選リーグ1～2位リーグ1位）	V S	2次リーグ予選2位 （2次予選リーグ1～2位リーグ2位）
13：30 （スペシャルエキシビジョンマッチ）	J A P A N	V S	インドネシア・フィリピン・シンガポール オールスターチーム

※すべての試合を2時間ゲームとし、前の試合終了後30分後に次のゲームを開始する。

以 上